

国際エネルギー機関拠出金

令和4年度予算額 1.2億円（1.1億円）

事業の内容

事業目的・概要

国際エネルギー機関（IEA）を通じて、化石燃料及び電力ネットワーク市場分析や緊急時対応の強化に資する事業を行います。

1. 石油・天然ガス・電力市場分析

石油市場の分析及び、天然ガス取引や価格の多様化、電力供給におけるレジリエンス強化に関する調査分析を行い、我が国のエネルギー安全保障の確保に向けて取り組みます。

2. 緊急時対応の強化

石油の緊急時対応について、緊急時対応審査（ERR）の実施や、関連するワークショップの開催等を支援し、緊急時の対応能力を向上させます。

3. LNGを含むガス市場の緊急時体制構築

我が国は世界最大のLNG輸入国であることから、緊急時におけるLNGを含むガス市場の分析や関連作業部会等を支援し、我が国のエネルギー安全保障をより一層強化します。

成果目標

- IEAによる石油・天然ガス・電力市場分析や、緊急時対応能力の向上に資する活動を通じ、我が国のエネルギー安全保障強化を目指します。
- 我が国のエネルギー政策を適切に国際社会に発信するため、主要会合における議長・副議長ポストの日本人数を毎年5名確保することを目指します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

(1) IEA閣僚理事会

(第27回IEA閣僚理事会)



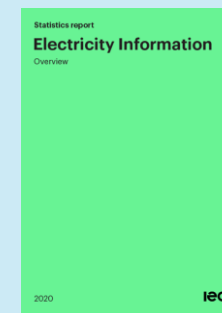
(2) IEAによる各種分析



Market Report Series:
Oil 2021



Market Report Series:
Renewable 2021



Electricity Information
2020